



2008年7月7日

BMW 6月登録台数
全輸入車およびプレミアム・セグメントで首位となる

ビー・エム・ダブリュー株式会社 (本社 東京都千代田区丸の内 1-9-2、代表取締役 :ヘスス・コルドバ)は、BMW モデルの販売実績が6月単月で4,282台となり 輸入車全銘柄中首位に、同時にプレミアム・セグメントでもトップに立ったと発表しました。

要因としては年初より導入してきた様々な新製品攻勢およびマーケティング攻勢があげられます。それぞれ2月および3月に発売しました1シリーズ クーペおよび1シリーズ カブリオレは大変好調で、6月に発売しました新開発 M ダブル・クラッチ・トランスミッション (M DCT)を搭載したM3 やスポーツ・アクティビティ・クーペのX6も高い評価を得ています。マーケティング攻勢に関しては2月に発表しました新メンテナンス・パッケージのBMW サービス・インクルーシブや24時間モニター・プログラムが好評です。6月30日にはBMW が先駆的役割を果たしました認定中古車の新しい1ページを開くBMW プレミアム・セレクションを発表しました。

更なる要因として顧客満足度を高める活動があります。60名以上のカスタマー・サポート・スタッフがお客様の声を直にお聞きし、情報を毎日ディーラーやBMW ジャパンに届けます。このような情報を元に迅速かつ有効な対応をすることにより、顧客満足度を高めてきました。

6月の販売につきコルドバは次のように語りました。輸入車の中でトップに立てたことはうれしいことだと思います。BMW の商品やサービスをご購入いただいたお客様の満足度を絶え間なく高める努力をしてきた結果だと確信しております。BMW にとってプレミアム・ブランドで首位に立つことが重要であり、今年はずでに3回達成しております。これもひとえにお客様からのご愛顧の賜物であると感謝しており、引き続き満足度の向上に邁進する所存です。」